

【図書館】

図書館名	主な取組
神石高原町シルトピアカレッジ図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 神石高原町シルトピアカレッジ図書館では、平成 12 年からボランティアと協働して、月 2 回のおはなし会を実施するとともに、乳幼児から小学生までを対象にした図書館祭りを毎年開催している。 ・ 保護者や大人に読み聞かせの大切さを伝える活動の一環として、平成 16 年から保護者対象の「読み聞かせ研修会」を実施しており、令和 4 年からは町内 P T A 連合会との共催で、「子供の読書にかかる講演会」を開催している。 ・ ボランティアとの協働による様々な活動を行っており、平成 22 年から子育て応援課との連携の下、乳幼児健診時の絵本の読み聞かせに加えて、絵本のプレゼントと紹介を行うブックスタートを開始した。平成 23 年からは、町内 6 保育施設で、絵本の読み語りと演奏を行う「お話コンサート」を続けている。 ・ 令和 5 年から子供が本に親しむきっかけとなるよう、ぬいぐるみのお泊まり会を開催するなど、ボランティアとの協働を発展させている。

【団体（個人）】

団体名	主な取組
読み語りボランティア 虹の会（三原市）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読み語りボランティア 虹の会では、活動開始当初から現在までの 41 年間にわたり、三原市立中央図書館でのおはなし会を継続している。現在は、土曜日おはなし会を月 2 回、0 歳からのおはなし会を月 1 回開催している。 ・ 平成 27 年から三原市立南小学校でおはなし会を月 1 回実施するとともに、市内の放課後児童クラブや放課後子ども教室でも定期的におはなし会を行っている。 ・ 5 年ごとの周年事業として、平成 10 年から継続的に読書イベントを開催しており、絵本・児童文学作家等の講演会などを通して、多くの人に絵本や児童文学の魅力を伝えている。 ・ 障害の有無にかかわらず絵本を楽しみ、参加者全員が手話と絵本に親しめる機会を提供するため、平成 21 年から 9 年間に渡って手話通訳付きおはなし会を開催していた。諸事情により中断していたが、会員の尽力により、手話通訳士のボランティア支援が得られるようになったことから、令和 7 年から再開できている。 ・ 月例研修として、おはなし会の振り返り、絵本の紹介や読書会、手遊びやわらべ歌あそびの練習などに取り組んでおり、会員同士の連携・協力による資質向上に努めている。